

特定非営利活動法人
日本プロフェッショナルエンジニア協会
第 17 回通常総会

2017 年 6 月 10 日

議案

第 1 号議案 2016 年度活動報告、及び
決算報告の件

第 2 号議案 新役員選任の件

第 3 号議案 2017 年度活動計画案、及び
予算案の件

第1号議案 2016年度活動報告

2016年度 活動報告

自 2016年4月1日 至 2017年3月31日

2016年度は、2015年度に引き続き「プロフェッショナルエンジニア(PE)の見える化」を方針に掲げて、会員/非会員への専門能力向上機会(CPD)提供、外部団体との交流を通じた情報収集、および米国 PE ライセンス取得を目指す会員/非会員への情報提供を展開した。

CPD 提供に関しては、技術セミナー、エンジニアズサロン、鬼金プロジェクトマネジメントセミナー、およびものづくり見学会を計 19 回開催し、計 941 時間の PDH を供給した。

外部団体との交流に関しては、NSPE ダラス総会や JABEE 国際委員会等への代表派遣を行い、米国におけるエンジニア制度動向と世界的なエンジニア高等教育動向等について情報収集を行った。

PE 取得を目指す方々への情報提供としては、東京と神戸での PE/FE 受験・登録相談会、福岡と名古屋での地域会員交流会を開催した他、電子メールでの各種問合せ対応を常時実施した。また、JABEE 認定課程を修了していない方々が PE 登録しようとする場合に、米国各州から要求される卒業シラバス英訳の作成がネックとなるケースが多いため、会員向けの英訳支援活動も開始した。CBT 化によりともすれば実態が見えづらくなってきている FE 試験に関しては、最新の参考書を読み込んでその概要を会員向けに情報提供した。

これら活動の結果は、ウェブサイトや年間 4 回会員に電子配布する JSPE マガジンを通じて随時情報共有を図るとともに、別途配布する事業報告書にまとめて刊行した。

これら活動の多くは役員の無償役務(ボランティア)によって支えられているが、2016年度は会計業務の一部を税理士に委嘱することと会員管理業務をクラウドサービスへ移行することとの検討も行い、役員ボランティアに過度に依存せず活動を持続していくという観点での方向性も見出した。

会員数に関して、2015年度は 38 名減となったが、2016年度は 7 名増となった。

「PE の見える化」を掲げた活動は今年度でいったん終了となるが、専門職エンジニアが社会貢献する姿をより情報発信していくこと、会員数をより増やすこと、および会員以外の方々からもより多くの支持を得られるようにしていくことは今後とも本協会の課題であり目標である。

【用語】

PDH : Professional Development Hour 継続専門的教育を受けた結果として獲得する時間単位

NSPE : National Society of Professional Engineers 全米プロフェッショナルエンジニア協会

PE : Professional Engineer 米国の専門職技術者ライセンス

FE 試験 : Fundamental of Engineering PE ライセンス取得のための基礎能力を確認する一次試験

JABEE : 一般社団法人 日本技術者教育認定機構

CBT : Computer based Test コンピュータテスト

第1号議案 2016年度活動報告(実施行事一覧(1/2))

年月日	行事名	実施場所	時間	参加者数	供給PDH
CPD セミナー					
2016/4/23	#280 セミナー 鬼金 2015#9 技術標準策定とPM	東京/神戸	3.0	21	63
2016/5/14	技術見学会#1 新江東清掃工場	東京	2.0	10	20
2016/6/4	総会特別セミナー 実践的専門知復権の課題と技術者協会の役割	東京	1.5	59	88.5
2016/6/9	技術見学会#2 月桂冠大倉記念館および酒香房	京都	1.0	7	7.0
2016/7/30	#281 セミナー クラスレートハイドレートの資源利用および工業利用技術	京都	2.0	9	18
2016/9/3	#283 セミナー 鬼金 2016#1 プロジェクトの成否を分けるプロジェクト憲章	神戸/東京	3.0	16	48
2016/9/24	#282 セミナー (#3 JSPE Day) 技術者倫理における環境への言及、地球環境問題におけるエンジニアの役割、21世紀の水問題について考えよう、石油開発におけるHSE	東京/神戸	5.0	38	190
2016/10/8	#284 セミナー 鬼金 2016#2 様々な規格、契約を束ねるPM	東京/神戸	3.0	21	63
2016/11/5	#285 セミナー 鬼金 2016#3 プロジェクトの道しるべとなるPM 計画書	神戸/東京	3.0	23	69
2016/12/3	#286 セミナー 鬼金 2016#4 そうだったのかあ…今日から使える Tools and Technique	神戸/東京	3.0	21	63
2016/12/10	#287 セミナー バイオマス転換プロセスの技術開発	東京	2.5	31	77.5
2017/1/14	#288 セミナー 鬼金 2016#5 PMBOK® Guide から読み取るPQMと実作業への展開	神戸/東京	3.0	18	54
2017/1/28	#289 回セミナー 炭素材料の製造技術とエンジニアの関わり	東京	2.5	26	65
2017/2/18	#290 セミナー 鬼金 2016#6 PMとネゴシエーション	神戸/東京	3.0	23	69
エンジニアズサロン					
2016/5/25	#1 サロン 自動車排ガス不正問題の論点整理とディスカッション	東京	1.0	7	7
2016/7/13	#2 サロン : 持続可能なバイオマスの利活用および転換技術の貢献	東京	1.0	11	11
2016/9/14	#3 サロン : 各国の社会汚染度、及び一人当たりGDPとの関連(汚染国の成長の限界)	東京	1.0	10	10
2017/1/20	#4 サロン : 持続可能な水資源活用への課題	東京	1.0	10	10
2017/2/15	#5 サロン : 環境規制	東京	1.0	8	8
合計			42.5	369	941

第1号議案 2016年度活動報告(実施行事一覧(2/2)および会員数推移)

年月日	行事名	実施場所	参加者数
PE 制度説明会等			
2017/3/25	PE/FE 受験・登録相談会	神戸/東京	28
会員交流等			
2016/4/28	SAME 横田 Industry Day 出席	東京	2*
2016/6/22 - 26	NSPE2016 Annual Meeting に代表派遣(開催地:ダラス)	米国	2*
2016/8/4	JABEE 国際委員会 出席	東京	1*
2016/11/7	SAME 沖縄 PE シンポジウム出席	沖縄	1*
2016/12/3	関西イヤーエンドパーティ	神戸	20
2017/1/29	九州地区会員交流会	福岡	3
2017/2/11	東海地区会員交流会	名古屋	10
出版、ウェブを介した情報提供等			
2016/4/1	JSPE マガジン春号 配信(会員限定)		
2016/5/4	FE 受験参考書解説 配信(会員限定)		
2016/7/1	JSPE マガジン夏号 配信(会員限定)		
2016/10/1	JSPE マガジン秋号 配信(会員限定)		
2017/1/1	JSPE マガジン冬号 配信(会員限定)		
理事会			
2016/5/16	5 月度理事会	東京/スカイ°	11
2016/7/16	7 月度理事会	東京/スカイ°	15
2016/9/17	9 月度理事会	東京/スカイ°	17
2016/11/19	11 月度理事会	東京/スカイ°	14
2017/1/21	1 月度理事会	東京/スカイ°	16
2017/3/18	3 月度理事会	東京/スカイ°	12

※ 派遣者数

2016 年度 会員数推移

会員種別	2016 年 3 月 31 日現在	2016 年度中推移			2017 年 3 月 31 日現在
		入会者※1	種別変更者※2	退会者	
正(PE)会員	173	3	8	5	179
準(PEN)会員	65	11	0	4	65
準(FE)会員	84	5	0	11	77
準(AF)会員	21	9	0	6	24
準(ST)会員	2	5	0	0	7
合計	345	33	8	26	352

※1 資格回復者を含む。

※2 種別変更とは、会員が FE から PEN に、あるいは FE、PEN から PE に昇格した場合等を指す。

第1号議案 2016年度決算報告（活動計算書）

自2016年4月1日 至2017年3月31日

単位：円

	2016年度予算	2016年度決算	備考
I. 経常収益			
1. 受取会費			
入会金	90,000	76,000	入会金3000円/人 納入分
正会員受取会費	1,980,000	2,178,000	正会員年会費12000円/人納入分
準会員受取会費	1,410,000	1,272,500	準会員年会費9000円/人等納入分
2. 受取寄付金			
ボランティア受入評価益	1500000	1,551,313	役員役務時間を金額換算し計上
3. 事業収益			
研修教育事業収益	835,000	723,000	CPDセミナー参加費等 徴収分
調査研究事業収益	610,000	479,000	シラバス評価支援費等 徴収分
機関誌発行事業収益	0	2,860	PEハンドブック販売分
4. その他収益			
受取利息	0	4,030	預金口座利息
I. 経常収益 計	6,425,000	6,286,703	
II. 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0	0	
(2) その他経費			
会議費	1,077,000	895,251	CPDセミナー会場費等
諸謝金	721,400	523,797	CPDセミナー等講師謝金
諸会費	180,000	157,597	PMI REP年間登録費
旅費交通費	805,000	563,540	NSPE総会、CPDセミナー等出張費
通信運搬費	139,000	79,527	CPDセミナー時無線通信費用等
印刷製本費	380,000	356,687	事業報告書印刷製本費
消耗品費	70,000	11,765	CPDセミナー資料コピー代等
支払手数料	0	7,236	
雑費	20,000	84,927	会員交流行事における景品等
1. 事業費 計	3,392,400	2,680,327	
2. 管理費			
(1) 人件費			
ボランティア評価費用	1500000	1,551,313	役員役務時間を金額換算し計上
(2) その他経費			
業務委託費	520,000	453,600	事務局・ウェブサイト維持業務委託
旅費交通費	150,000	88,550	役員 の 理事会出張費
通信運搬費	245,000	296,277	ウェブサーバー維持利用料
印刷製本費	15,000	58,770	
消耗品費	140,000	70,688	役員名刺、会封筒等
賃借料	315,000	315,000	溜池事務所賃料負担
新聞図書費	0	0	
保険料	5,100	0	
支払手数料	20,000	15,876	
貸倒損失	100000	22,201	退会者未納会費の損金処理
雑費	0	2,364	
(2) その他経費計	1,510,100	1,323,326	
2. 管理費 計	3,010,100	2,874,639	
II. 経常費用 計	6,402,500	5,554,966	
(A) 当期正味財産増減額 = I - II	22,500	731,737	
(B) 前期繰越正味財産額	7,005,697	7,005,697	
(C) 次期繰越正味財産額 = (A) + (B)	7,028,197	7,737,434	

第1号議案 2016年度決算報告（貸借対照表）

貸借対照表

日本プロフェッショナルエンジニア協会
全事業所

[税込] (単位:円)
平成29年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		会員年会費前納額	54,000
三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店普通	1,242,091	理事/会員立替金未払い額	8,590
ゆうちょ銀行普通口座(10190-398)	1,028,833	流動負債計	62,590
ゆうちょ銀行振替口座(新)(00190)	3,027,683	負債合計	62,590
ゆうちょ銀行振替口座(旧)(00120)	167,110	正味財産の部	
現金・預金計	5,465,717	【正味財産】	
(未収金)		前期繰越正味財産額	7,005,697
未納年会費繰越未収額	225,500	当期正味財産増減額	731,737
(未収金)合計	225,500	正味財産計	7,737,434
流動資産合計	5,691,217	正味財産合計	7,737,434
【固定資産】			
(無形固定資産)			
基盤整備積立金	2,108,807		
無形固定資産計	2,108,807		
固定資産合計	2,108,807		
資産合計	7,800,024	負債及び正味財産合計	7,800,024

第1号議案 2016年度決算報告（財務諸表の注記）

財務諸表の注記

日本プロフェッショナルエンジニア協会

平成29年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、減価基準により評価方法は総平均法によっています。

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位: 円)

科目	研修教育事業	調査研究事業	機関誌発行事業	合計
(人件費)				
人件費計	0	0	0	0
(その他経費)				
会議費	188,580	706,671		895,251
諸謝金	282,325	241,472		523,797
諸会費	157,597			157,597
旅費交通費	25,308	538,232		563,540
通信運搬費	33,494	45,673	360	79,527
印刷製本費	51,947	53,740	251,000	356,687
消耗品費	6,008	5,757		11,765
支払手数料	1,944	5,292		7,236
雑費	13,733	71,194		84,927
その他経費計	760,936	1,668,031	251,360	2,680,327
合計	760,936	1,668,031	251,360	2,680,327

【固定資産の増減内訳】

固定資産の増減は以下の通りです。

なお、基盤整備積立金は次のようち定額預金（受取時利子額含）の総額です。

担保定額預金口座：10190-398131-1

定額預金口座：50520-1253892

※2016年6月13日に定額預金口座満期となり通常口座への払い戻されたため固定資産額が減少した。

[税込] (単位: 円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
基盤整備積立金	3,117,576	4,017	1,012,786	2,108,807		2,108,807
合計	3,117,576	4,017	1,012,786	2,108,807		2,108,807

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引はありません。

役員が本会運営のために活動した時間に相当する額をボランティア評価費用として計上し、

同額を寄付（ボランティア受入評価益）として計上しています。

ボランティア評価額は東京都の最低賃金（*1）と役務提供時間により算出しています。

なお、講師担当者には役員・非役員に関わらず講師報酬を支払います。

(単位: hr) (単位: 円)

ボランティア役務提供者	活動時間	評価額
監事合計	48.0	44,036
理事合計	1,643.5	1,507,277
合計	1,691.5	1,551,313

*1: 2016年4月1日～2016年9月31日 907円/時間、2016年10月1日～2017年3月31日 932円/時間

第1号議案 2016年度決算報告（財産目録）

財 産 目 録

日本プロフェッショナルエンジニア協会

〔税込〕（単位：円）

平成29年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
（現金・預金）			
三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店普通		1,242,091	
ゆうちょ銀行普通口座(10190-398131-1)		1,028,833	
ゆうちょ銀行振替口座(新)(00190-6-449293)		3,027,683	
ゆうちょ銀行振替口座(旧)(00120-3-562335)		167,110	
現金・預金 計		<u>5,465,717</u>	
（未収金）			
未納年会費繰越未収額		225,500	
（未収金） 合計		<u>225,500</u>	
流動資産合計			5,691,217
【固定資産】			
（無形固定資産）			
基盤整備積立金		2,108,807	
無形固定資産 計		<u>2,108,807</u>	
固定資産合計			<u>2,108,807</u>
資産の部 合計			<u>7,800,024</u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
会員年会費前納額		54,000	
理事／会員立替金未払い額		8,590	
流動負債 計		<u>62,590</u>	
負債の部 合計			<u>62,590</u>
正味財産			<u>7,737,434</u>

第1号議案 2016年度決算報告（比較貸借対照表）

法人名： 日本プロフェッショナルエンジニア協会

比較貸借対照表（補足資料）

2017年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	2,729,316	3,310,904	4,127,536	5,465,717
仮払金	0	0	0	0
未収金	842,216	1,043,751	458,263	225,500
貯蔵品	7,680	2,880	2,880	0
流動資産合計	3,579,212	4,357,535	4,588,679	5,691,217
2. 固定資産				
(1) 特定固定資産				
基盤整備積立金	3,106,011	3,110,681	3,117,576	2,108,807
(2) その他固定資産				
什器備品	0	0	0	0
図書	0	0	0	0
電話加入権	0	0	0	0
固定資産合計	3,106,011	3,110,681	3,117,576	2,108,807
資産合計 (A)	6,685,223	7,468,216	7,706,255	7,800,024
II 負債の部				
1. 流動負債				
前受金	139,750	158,500	154,750	54,000
未払金	408,520	359,694	540,524	8,590
預り金	4,264	4,264	5,284	0
流動負債合計	552,534	522,458	700,558	62,590
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計 (B)	552,534	522,458	700,558	62,590
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産 (D)	5,512,174	6,132,689	6,945,758	7,005,697
当期正味財産増減額 (C) - (D)	620,515	813,069	59,939	731,737
正味財産合計 (A) - (B) = (C)	6,132,689	6,945,758	7,005,697	7,737,434
負債及び正味財産合計 (B) + (C)	6,685,223	7,468,216	7,706,255	7,800,024

第1号議案 2016年度決算報告（監査報告書）

第1号議案 平成28年度決算（監査報告書）

以下の通りご報告申し上げます。

平成29年 4月30日

会長 川村 武也



監 査 報 告 書

日本プロフェッショナルエンジニア協会監事は、同法人の平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の事業報告に関して、理事の執務執行状況および法人の財産状況について監査を実施しました。

その結果、同法人の活動計算書、貸借対照表、財産目録並びに比較貸借対照表は適正と認めます。

平成29年 4月30日

監事 竹政 一夫



監事 植村 大輔



第2号議案 新役員選任の件

定款第 14 条に従い、下記新役員候補の承認をお願いします。

役職 (新・再任)	氏名	会員番号	【参考】 予定所属部会 PE 登録分野、州
理事(再任)	川村 武也 Takeya Kawamura	PE-0151	会長 会計部会長 Mechanical, Oregon
理事(再任)	柴山 美香 Mika Shibayama	PE-0201	副会長、企画部会 広報部会長 Civil, California
理事(再任)	森山 亮 Ryo Moriyama	PE-0179	副会長、渉外部会 教育部会長 Chemical, Oregon
理事(再任)	阪井 敦 Tsutomu Sakai	PE-0078	事務局長、会計部会 企画部会長 Chemical, Oregon
理事(再任)	横山 佳生 Yoshio Yokoyama	PE-0234	渉外部会長 Petroleum, Texas
理事(再任)	小口 力 Tsutomu Koguchi	PE-0214	会員部会長 企画部会 Mechanical, Oregon
理事(再任)	森口 智規 Toshiki Moriguchi	PE-0203	会員部会 Mechanical, Washington
理事(再任)	峯松 史明 Fumiaki Minematsu	PE-0045	広報部会 Electrical, Oregon
理事(再任)	山浦 良久 Yoshihisa Yamaura	PE-0178	教育部会 Mechanical, Texas & Virginia
理事(再任)	出家 克則 Katsunori Deie	PE-0225	広報部会 Mechanical, Delaware
理事(新任)	稲葉 光亮 Kousuke Inaba	PE-0244	教育部会 Chemical, Kentucky
理事(新任)	西久保 東功 Tokoh Nishikubo	PE-0253	企画部会、会員部会 Electrical, Delaware
理事(再任)	寺田 誠二 Seiji Terada	PE-0211	特命(北関東地区) Mechanical, Wisconsin
監事(再任)	竹政 一夫 Kazuo Takemasa	PE-0002	Mechanical, Oregon
監事(再任)	植村 大輔 Daisuke Uemura	PE-0022	Civil, Oregon

第3号議案 2017年度 活動計画案

2017年度 活動計画案

自 2017年4月01日 至 2018年3月31日

技術分野をまたぐ、つなぐ Cross and Bridge Technical Discipline

本協会は、機械、電気、土木、化学等分野の異なるエンジニアが集う、数少ない団体である。また、国籍の異なる方も含む会員が全国各地に居住しているということも特徴の一つである。

開かれた国際貿易と地球的な人間の安全保障及び環境保全とが改めて重要となっている現在、本協会に求められていることは、複雑化した法令、規格、慣習や資格制度等を専門職としての観点を踏まえつつ、一般大衆にもわかりやすく発信していくことである。また、そうした情報発信を通じて、日本に居住しながら欧米流のエンジニアライセンスを保持することの意義を再認識していくことも必要である。

今年度はこうした観点を踏まえ、「技術分野をまたぐ、つなぐ」をスローガンとして、本協会におけるこれまでの活動実績等も踏まえた次の諸活動を展開していく。

● 倫理的行動能力と国際的意思疎通能力の向上に重点を置いた CPD セミナーの展開

会員間交流の場として定着している、CPD セミナー、鬼金プロジェクトマネジメントセミナー、エンジニアズサロンを継続しつつ、本協会の設立趣意である「倫理」と「国際化」に立ち返った企画を増やし、参加会員の実践的能力向上を図るとともに、本協会ならではの実践的知見を生み出していく。また、セミナー参加が難しい遠隔地会員向けのメニュー開発も検討する。

● 米国 PE ライセンス取得促進活動の継続

米国 PE 取得動機向上の場として定着しつつある、メンタリング活動、シラバス評価・英訳支援活動、地域会員交流会は、支援する側と支援される側の双方にとって貴重な学びの場になっていることもあり、これらを継続する。但し、シラバス英訳支援活動については、支援のあり方を一度立ち止まって再検討していく。

● 対外交流の継続と対外発信の増加

米国 NSPE および JABEE との交流等を通じて外部有用情報の入手に努めるとともに、CPD セミナー開催や PE 取得促進活動等により得られた知見を、2012 年発行の「日本人のための PE ハンドブック」を改定する等の形で外部に発信する。また、会員間情報交換の貴重な場である JSPE マガジンの季刊発行を今年も継続する。

● 理事業務の効率化と会内諸活動間の連動強化

年間 1500 時間を超える理事の無償役務をこれ以上増やすことなく、上記の各活動が行えるようにするため、一部会計業務の税理士委嘱、会員管理基盤のクラウドサービスへの移行、および会内諸活動間の連動強化を図る。

今年度も会員諸氏のご理解、ご協力および参画をお願いしたい。

第3号議案 2017年度 活動予算案

自 2017 年 4 月 1 日 至 2018 年 3 月 31 日

単位:円

	2016年度決算	2017年度予算
I. 経常収益		
1. 受取会費		
入会金	76,000	90,000
正会員受取会費	2,178,000	2,088,000
準会員受取会費	1,272,500	1,626,000
2. 受取寄付金		
ボランティア受入評価益	1,551,313	1,500,000
3. 事業収益		
研修教育事業収益	723,000	770,000
調査研究事業収益	479,000	778,000
機関誌発行事業収益	2,860	0
4. その他収益		
受取利息	4,030	0
I. 経常収益 計	6,286,703	6,852,000
II. 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	0	
(2) その他経費		
会議費	895,251	982,192
諸謝金	523,797	974,353
諸会費	157,597	172,500
旅費交通費	563,540	764,000
通信運搬費	79,527	148,600
印刷製本費	356,687	400,000
消耗品費	11,765	5,000
支払手数料	7,236	0
雑費	84,927	108,000
1. 事業費 計	2,680,327	3,554,645
2. 管理費		
(1) 人件費		
ボランティア評価費用	1,551,313	1,500,000
(2) その他経費		
会議費	0	0
業務委託費	453,600	1,200,000
旅費交通費	88,550	145,000
通信運搬費	296,277	239,000
印刷製本費	58,770	43,200
消耗品費	70,688	110,000
賃借料	315,000	315,000
保険料	0	10,000
支払手数料	15,876	22,000
貸倒損失	22,201	24,000
雑費	2,364	0
(2) その他経費計	1,323,326	2,108,200
2. 管理費 計	2,874,639	3,608,200
II. 経常費用 計	5,554,966	7,162,845
(A) 当期正味財産増減額 = I - II	731,737	-310,845
(B) 前期繰越正味財産額	7,005,697	7,737,434
(C) 次期繰越正味財産額 = (A) + (B)	7,737,434	7,426,589

第3号議案 2017年度活動計画案 および活動予算案の補足

1. 一部会計業務を税理士へ委嘱する案について

本協会の諸活動が増加した結果、会計帳簿記帳、証憑整理、および出納を一手に引き受ける会計担当理事の年間無償役務時間は約300時間を超えるまでになり、持続不可能となりつつある。このため、NPO法人会計に精通した税理士に記帳と証憑管理の業務を委嘱することとしたい。なお、出納業務と会内の会計業務規程の管理は今後とも担当理事が担う。

2. 会員管理基盤をクラウドサービスへ移行する案について

本協会では会員の入退会、会員区分変更等が常時発生するため、会員情報管理と会費徴収とを一手に引き受ける会員担当理事の年間無償役務時間は約300時間を超えるまでになり、持続不可能となりつつある。会員管理業務が過重となっている大きな原因として、現行オンライン会員管理システムに会費管理やメーリングリストの機能が含まれず、担当理事がエクセル表への転記管理を余儀なくされていること等が挙げられる。このため、他の学協会等において普及しつつある会員管理クラウドサービスを導入し、現行オンライン会員管理システムから移行することとしたい。なお、この会員管理クラウドサービス導入により、懸案となっている会員間交流掲示板の復活、ウェブサイトのスマホ対応等も同時に解決できる可能性があり、この可能性も追求していく。

3. 会内諸活動の連動強化を図る案について

本協会ではCPDセミナー、エンジニアズサロン、PE登録支援活動等が活発に実施されるようになったものの、各活動間の連動は十分とはいえず、2012年に刊行した「日本人のためのPEハンドブック」改定などによる外部への情報発信も十分に行えていない。このため、エンジニアズサロンを各活動の企画と振り返りの場とするべく衣替えし、担当理事のみならず、会員や外部団体からの有用情報なども取り込みながら、会員満足度の向上と外部発信力の向上とを両立させていくこととしたい。

4. 管理的経費の増加について

税理士への委嘱料と会員管理クラウドサービスの利用料とを合わせて年間70万円程度の管理的経費増を見込んでいる。また、ウェブサイトの移行費用も発生することから2017年度は費用が収益を上回る赤字予算案となるが、2018年度以降は費用と収益とを均衡させる目論見である。※ 近年の決算では、事業費用が管理的経費より約100万円多くなっており、この費用増があっても管理的経費が事業費用を上回ることはない。

税理士委嘱と会員管理クラウドサービス導入により、担当理事が義務的な事務から解放され、会の諸活動により注力できる余地が生まれるため、2018年度以降、収益と事業費用とをより増やしていく仕組みづくりも追求していく。

※ クラウドサービスの導入は本協会として初めての経験であり、予想外の初期費用が発生することもあり得る。その場合は、2017年度決算上は当該初期費用を固定資産計上とし、2018年度以降減価償却としていくことも視野に入れておく。

第3号議案 2017年度 活動計画案 および 活動予算案の補足 : 年間行事予定

(現時点で日程がほぼ確定しているもののみ。この他、PE 登録相談会等を必要に応じ開催予定)

月	予定行事	備考
2017年		
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・JSPE マガジン春号 配信 ・三重大学向け FE 試験紹介講座 ・東京/神戸 技術 CPD セミナー 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・5月度理事会 ・東京エンジニアズサロン ・東京ものづくり見学会 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・関西モノづくり見学会 ・JSPE-JABEE-NSPE 合同会議 ・年次総会 / 特別 CPD セミナー / 懇親会 ・神戸エンジニアズサロン(新規) 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・JSPE マガジン夏号 配信 ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・7月度理事会 ・東京エンジニアズサロン ・NSPE アトランタ総会に参加 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・東京/名古屋/神戸エンジニアズサロン 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・9月度理事会 ・東京/神戸 JSPE Day(CPD セミナー祭り) ・東京エンジニアズサロン 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・JSPE マガジン秋号 配信 ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・東京エンジニアズサロン ・神戸エンジニアズサロン(新規) 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・11月度理事会 ・東京エンジニアズサロン 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・東京/神戸 技術 CPD セミナー ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・東京イヤーエンドパーティ ・神戸イヤーエンドパーティ 	
2018年		
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・JSPE マガジン冬号 配信 ・1月度理事会 ・東京/神戸 技術 CPD セミナー(通算 300 回目の CPD セミナー) ・東京エンジニアズサロン ・神戸エンジニアズサロン(新規) 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・3月度理事会 	